第16期のご報告

株主通信

2011年3月1日▶2012年2月29日

顧客支持NO.1の
都市型スーパーセンターへの挑戦

株式会社スーパーバリュー　http://www.supervalue.jp/

証券コード:3094

経営理念

顧客支持No.1店舗の拡大と維持

モットー

- お客様第一主義の徹底
- よい商品をより安く
- 顧客満足度の高いサービスの提供

企業理念

- 生活に豊かさと利便性をもたらす店舗展開による地域社会への貢献
- コンプライアンスの徹底およびCSR（企業の社会的責任）への取り組み
- ステークホルダー（顧客・株主・取引先・従業員）への利益還元

株主の皆様へ

To Our Shareholder

スーパーバリューは、環境の激変にも動じない強い会社を目指し、成長を続けてまいります。

代表取締役執行役員社長

岸本　七朗

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

最近の経済動向は、東日本大震災後の国内経済の停滞からは緩やかに回復しつつありますが、欧州の金融問題や高い水準で止まる円高などの影響から、不安感は払拭できず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

私ども株式会社スーパーバリューは、このような厳しい経済環境におきましても、お客様から信頼され、ご支持いただける店舗づくりに日々取り組み、一歩一歩着実に成長を続けてまいる所存でございます。

当期（2012年2月期）におきましては、小型食品スーパーの中浦和店を居抜き出店したほか、新規出店として食品スーパーの府中新町店、新規では5年ぶりの食品スーパーとホームセンターの複合大型店であります国立店の計3店舗を出店し、店舗のドミナント化を進めてまいりました。また、お客様がよりお買い物しやすい店舗とするための売場改装なども4店舗で実施し、既存店の強化にも取り組んでまいりました。

本年度（2013年2月期）につきましては、3月2日に既に開店しました西尾久店1店舗の出店計画ではありますが、西尾久店の開店により、一区切りとなる20店舗体制を確立いたしましたので、ここで足元を見つめ直し、経済や景気動向、社会情勢といった“環境の激変にも動じない強い会社づくり”をテーマに掲げ、今後のさらなる成長への基盤固めに取り組んでまいります。そして、どのような状況でも安定した経営を継続できるような強い会社を目指し邁進してまいります。

引き続き、株主の皆様のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

2012年5月

社長メッセージ

Message from the President

スーパーバリューの特長と強み

当社の最大の特長であり、強みでもあるのが、SM(食品スーパー)業態とHC(ホームセンター)業態を独自のノウハウで複合させた店舗にあります。この複合型店舗を中心に食品スーパー型店舗を配置し、ドミナント展開を進めていくことで、毎日のお買い物は近くの食品スーパーで、休日はちょっと足を伸ばして、DIY用品などのHC商品や食品のまとめ買いに複合店舗へといったようにお客様が当社店舗を使い分けることが可能となっております。

このような店舗展開により、衣料品を除く日常生活に必要なほぼ全ての商品は当社店舗で購入することができ、さらに、地域一番の低価格販売の徹底や現金ポイントカードを活用した販促活動により、お客様から絶大なご支持をいただいております。

この強い競争力は、次のような取り組みによって実現されております。

まず、「店舗への大幅な権限委譲」により、各店舗が、その地域ニーズに合わせて売価や品揃えを決定できる体制とすることで、お客様の声や地域イベント、天候などから判断し、迅速に価格や品揃え、売場づくりの変更が可能となり、競合店に対し常に先手をとって対応することができます。この体制のもと、「よい商品をより安く」ご提供するため、鮮魚や青果の市場仕入に代表されるような新鮮で品質のよい商品を常に品揃えし、その上で、各店舗の売場ごとに設定した競合店を毎日調査することにより、安さにおいて常に“地域一番店”のポジションを確保しております。また、様々なお客様のニーズにお応えできるよう、メーカーの違いだけでなく、品質が“ちょっと良いもの”や同じ商品でも一人用から大家族用、さらに業務用まで、サイズ・色を豊富に用意するなど、地域特性に合わせた多様な基準で「幅広い品揃え」を行っております。

これらの取り組みにより、当社の店舗は、非常に強い集客力を維持し続けているのです。

成長戦略

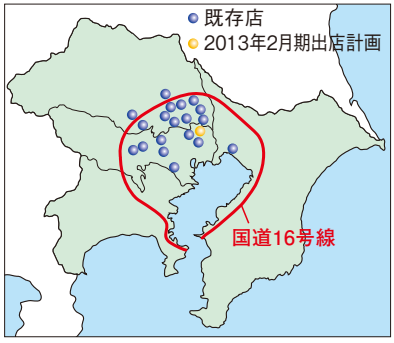
ここ数年は、リーマン・ショックや欧州の金融問題、東日本大震災のような大きな自然災害などにより、景気や社会環境が大きく影響を受けております。今後も消費税増税などの動きがある中、個人消費の大幅な回復は期待できない上、業態を超えた企業間の競争はさらに激しさを増し、厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況において、当社では、常に競合店よりも低い売価設定で価格競争力を維持し、集客と売上の拡大による「売上総利益額の最大化」と、さらに徹底した経費節減による「ローコスト経営」をバランスよく組み合わせた戦略を推進しつつ、強い会社づくりを進めてまいります。

これまで同様、地域一番の価格設定、季節・テーマに沿った販売企画の拡大などお客様にご支持いただける店舗づくりと、仕入原価の低減だけでなく納品数量の小口化や物流センター利用の推進など様々な視点からの仕入条件の見直し、現金ポイントカードを活用した優良顧客の獲得などに継続して取り組むほか、新たに自動発注システムの導入や物流センターのより効果的な利用、新卒社員の早期戦力化など、作業効率の改善及び生産性の向上を図る取り組みを進め、利益の最大化とコストの最小化を目指してまいります。また、環境・エコへの取り組みも強化し、売場照明のLED化を推進してまいります。

出店戦略につきましては、埼玉県・東京都・千葉県に神奈川県を加えた1都3県へのドミナント出店(高密度集中出店)に継続して取り組んでまいります。今後も、首都圏エリアの「国道16号線」内側の市街地・人口密集地をメインターゲットとし、収益性や効率性、地域性を重視しながら、店舗のドミナント化を構築してまいります。2013年2月期の新規出店計画は、既に開店しました西尾久店1店舗のみではありますが、条件次第では居抜き出店も視野に入れ、物件情報の収集に努めてまいります。

これらの戦略を推し進めていくことで、当社は経営理念である「顧客支持No.1店舗の拡大と維持」を追求し、より強固な競争力と安定感のあるビジネススタイルを構築してまいります。



株主の皆様におかれましては、今後とも、当社の経営にご理解とご支援をお願い申し上げます。

トピックス

Topics

■新店３店舗がオープンしました

当期(2012年2月期)は、7月に『SuperValue 中浦和店』、9月に『SuperValue 府中新町店』、11月に『SuperValue 国立店』を出店し、当期末の店舗数は19店舗となりました。

なお、新年度(2013年2月期)に入り、3月に『SuperValue 西尾久店』を出店し、2012年5月末時点の店舗数は20店舗となっております。

【中浦和店】

【府中新町店】

【国立店】

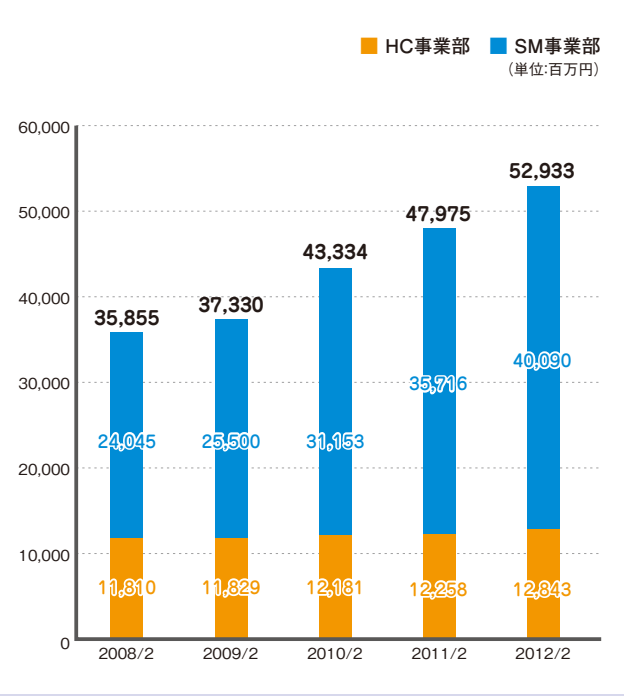
【国立店　鮮魚売場】

【国立店　HC売場】

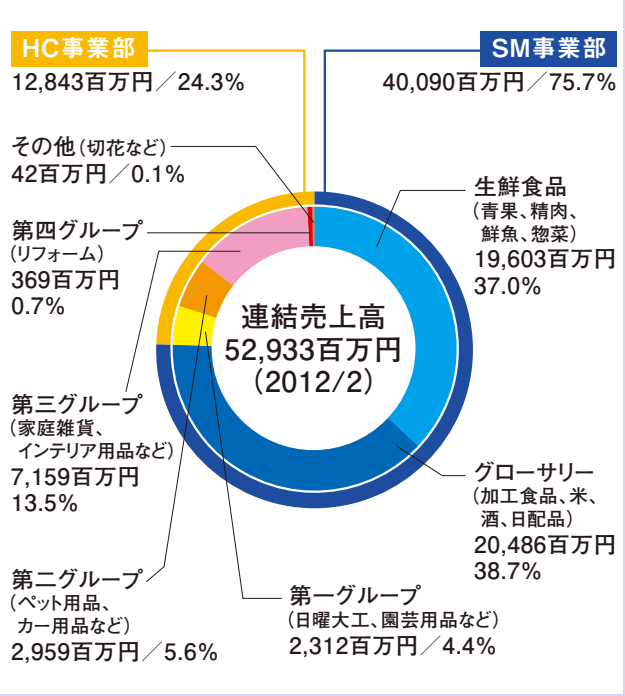
セグメント情報（連結）

Segment Information (Consolidated)

事業部別売上高の推移



品目別売上高構成比



SM事業部では、震災後の一時的な仮需要により、飲料、米、乳製品のほか、保存のきく商品（カップラーメン、缶詰など）が品薄となり、商品の確保と安定供給を最優先に取り組んでまいりました。その後、放射性物質の食品汚染問題が発覚し、生鮮食品を中心に影響を受けましたが、代替産地の確保や検査済商品の仕入など早急な対応を行った結果、影響を最小限に抑えることができました。また、売場の拡大や回遊性の向上を目的とした改装など既存店の強化にも継続して取り組み、集客力の強化を図ってまいりました。

この結果、新規出店店舗の寄与もあり、売上高は400億90百万円、前年同期比12.2%増（43億73百万円増）と大幅に増加いたしました。

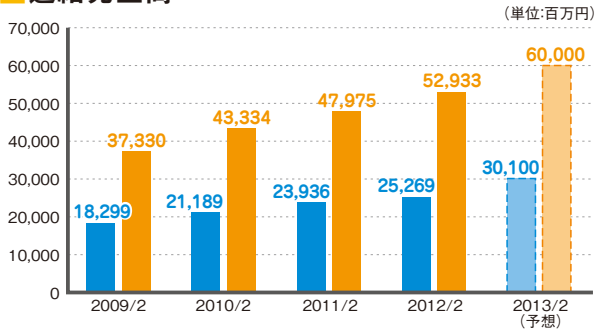
HC事業部では、年間を通して節電・省エネ・防災関連の商品は好調な売れ行きとなりましたが、春の最需要期が震災の影響で伸び悩んだ園芸用品のほか、ペット用品などの生活必需品以外の商品は厳しい状況で推移しました。また、天候不順の影響もあり、厳しい環境にありましたが、HC商品を一通り品揃えした複合大型店である国立店の出店が寄与し、売上高は128億43百万円、前年同期比4.8%増（5億84百万円増）となり、両事業部門ともに前期を上回ることができました。

ハイライト情報（連結）

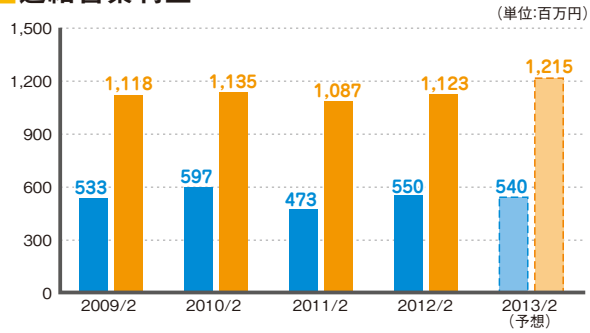
Financial Highlights (Consolidated)

■通期　■第2四半期累計（中間期）

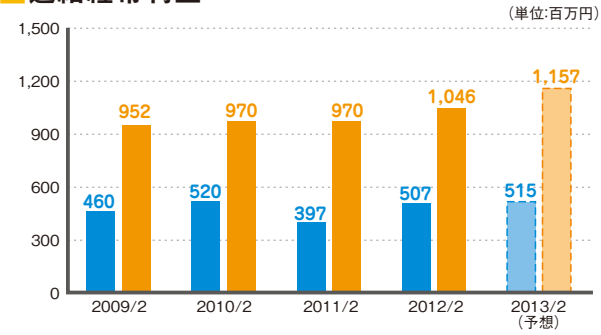
連結売上高



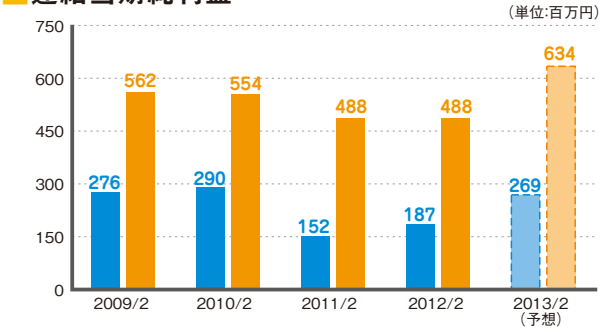
連結営業利益



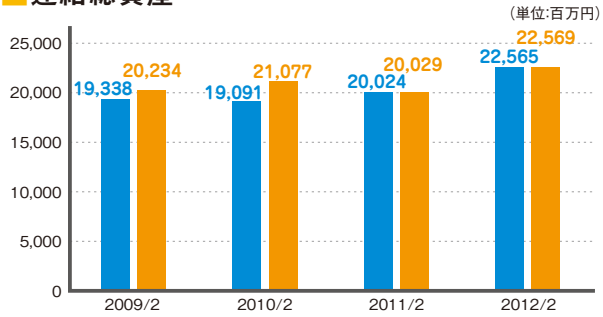
連結経常利益



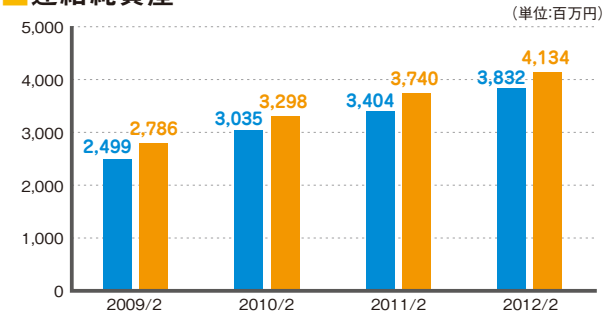
連結当期純利益



連結総資産



連結純資産



（単位：百万円）

	連　結				
	2008/2	2009/2	2010/2	2011/2	2012/2
売上高	35,855	37,330	43,334	47,975	52,933
売上総利益	7,339	7,804	8,801	9,743	10,905
営業利益	1,117	1,118	1,135	1,087	1,123
経常利益	925	952	970	970	1,046
当期純利益	538	562	554	488	488
総資産	18,020	20,234	21,077	20,029	22,569
純資産	2,253	2,786	3,298	3,740	4,134
１株当たり当期純利益(円)	296.74	268.08	264.09	232.42	232.74
１株当たり純資産(円)	1,067.08	1,320.07	1,564.09	1,774.58	1,961.59
期末発行済株式数(千株)	2,100	2,100	2,100	2,100	2,101

■営業概況

当連結会計年度におきましては、依然として不安定な経済状況が続く中、小売業界では、東日本大震災後の一時的な仮需要に加え、防災関連商品、節電対策商品など一部の商品に好調な売れ行きが見られた一方、放射性物質の食品への影響や風評被害、消費者の節約志向と夏場以降の価格競争の激化、そして震災仮需要の反動などのマイナス要因もあり、厳しい経営環境で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループでは、安全で安心な商品の確保と安定した商品供給を基本とし、新たな取引先の開拓による品揃えの拡大のほか、産地にこだわった商品の展開にも取り組んでまいりました。また、これまで推進してまいりました“ちょっと良い商品”の品揃えに加え、お客様の「楽しいお買い物、楽しい暮らしのお手伝い」をコンセプトに、価格だけでなく“プラスα”の魅力を持つ売場づくりを進めてまいりました。これらの結果、当連結会計年度における既存店の売上高は前年同期比1.0%増と前年を上回ることができました。

利益面では、震災仮需要により一時的に価格競争が後退した影響もありましたが、仕入原価だけでなく納品数量の小口化も含めた取引条件の見直し、値引き・廃棄ロスの削減、生鮮食品の物流センター利用などの推進により、売上総利益率は前連結会計年度から0.3ポイント改善し、20.6%を確保することができました。また、節電をはじめとした経費節減の取り組みも継続してまいりましたが、新卒採用活動に伴う正社員の増加、新店の開店に伴うパート・アルバイトの増加並びに出店一時経費の発生、本社移転などにより、販売費及び一般管理費は大幅に増加（前年同期比12.4%増）いたしました。

店舗展開におきましては、新たに3店舗を出店したほか、4店舗の売場改装を実施し、既存店の強化に取り組みました。なお、当社はショッピングモール「ValuePlaza上尾愛宕店」の店舗に係る土地及び建物等について、連結子会社であった㈲上尾企画より7月29日に取得しております。

これらの結果、売上高は529億33百万円（前年同期比10.3%増）、営業利益は11億23百万円（前年同期比3.3%増）、経常利益は10億46百万円（前年同期比7.8%増）となりました。なお、平成22年2月より段階的に導入した「現金ポイントカード」制度に係るポイントについて重要性が増したため、当連結会計年度よりポイント引当金を計上しております。この変更により、当連結会計年度における売上高、売上総利益、営業総利益、営業利益及び経常利益はそれぞれ60百万円減少しております。また、過年度分のポイント引当金繰入額95百万円と資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額70百万円などを特別損失として計上しておりますが、当期純利益は4億88百万円（前年同期比0.2%増）となり、増収増益を達成することができました。

連結財務諸表

Financial Statements (Consolidated)

連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前々期末 2010年2月28日	前期末 2011年2月28日	当期末 2012年2月29日
（資産の部）			
流動資産	**5,492**	**4,308**	**4,797**
現金及び預金	2,539	1,240	1,230
現金及び預金(SPC)	423	423	-
売掛金	147	137	200
商品	2,018	2,072	2,704
貯蔵品	5	8	10
繰延税金資産	104	112	209
その他	251	313	442
その他(SPC)	0	0	-
固定資産	**15,559**	**15,721**	**17,771**
有形固定資産	13,646	13,506	14,471
建物及び構築物	2,594	2,397	5,580
建物及び構築物(SPC)	2,962	2,830	-
車両運搬具及び工具器具備品	33	36	46
土地	4,834	5,043	8,053
土地(SPC)	2,862	2,862	-
リース資産	259	336	575
建設仮勘定	100	-	214
無形固定資産	125	141	33
リース資産	6	31	23
その他	114	105	9
その他の無形固定資産(SPC)	3	3	-
投資その他の資産	1,787	2,073	3,267
投資有価証券	1	1	-
繰延税金資産	13	58	85
差入保証金	1,722	1,926	2,797
その他	50	86	384
繰延資産(SPC)	**25**	**-**	**-**
資産合計	**21,077**	**20,029**	**22,569**

（単位：百万円）

	前々期末 2010年2月28日	前期末 2011年2月28日	当期末 2012年2月29日
（負債の部）			
流動負債	**9,719**	**7,660**	**9,809**
支払手形及び買掛金	5,188	3,444	4,287
短期借入金	1,550	1,450	1,950
1年内返済予定の長期借入金	1,418	1,253	1,890
1年内返済予定の長期借入金(SPC)	250	250	-
リース債務	61	97	172
未払法人税等	195	210	192
役員賞与引当金	10	8	11
賞与引当金	166	190	195
ポイント引当金	-	-	155
その他	865	742	953
その他(SPC)	13	12	-
固定負債	**8,058**	**8,628**	**8,625**
長期借入金	2,453	3,088	7,625
長期借入金(SPC)	5,075	4,825	-
リース債務	221	293	463
退職給付引当金	28	144	129
資産除去債務	-	-	223
その他	280	277	182
負債合計	**17,778**	**16,288**	**18,434**
（純資産の部）			
株主資本	**3,284**	**3,726**	**4,168**
資本金	367	367	368
資本剰余金	277	277	277
利益剰余金	2,639	3,081	3,522
自己株式	△ 0	△ 0	△ 0
その他の包括利益累計額	**△ 0**	**△ 0**	**△ 47**
その他有価証券評価差額金	△ 0	△ 0	-
繰延ヘッジ損益	-	-	△ 47
新株予約権	**14**	**14**	**13**
純資産合計	**3,298**	**3,740**	**4,134**
負債純資産合計	**21,077**	**20,029**	**22,569**

財政状態

資産／当連結会計年度末の資産は、新規出店等に伴うたな卸資産の増加、有形固定資産の増加及び差入保証金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ25億39百万円増加し、225億69百万円となりました。

負債／当連結会計年度末の負債は、新規出店等に伴う仕入債務及びリース債務の増加、ポイント引当金及び資産除去債務の増加と借入金の純増額などにより、前連結会計年度末に比べ21億46百万円増加し、184億34百万円となりました。

純資産／当連結会計年度末の純資産は、連結当期純利益4億88百万円の計上による利益剰余金の増加、繰延ヘッジ損失47百万円などにより、前連結会計年度末に比べ3億93百万円増加し、41億34百万円となりました。

注）連結貸借対照表に掲載された「SPC」とは、「ValuePlaza上尾愛宕店」の賃貸業務を営む当社連結子会社㈲上尾企画を匿名組合（SPC）として設立していたことから、同社分を別立てで掲載しているものです。なお、㈲上尾企画は、平成23年12月8日付で清算されたため、当期末において連結の範囲から除外しております。

連結損益計算書

（単位：百万円）

	前々期 2009年3月1日～ 2010年2月28日	前期 2010年3月1日～ 2011年2月28日	当期 2011年3月1日～ 2012年2月29日
売上高	**43,334**	**47,975**	**52,933**
売上原価	34,533	38,231	42,027
売上総利益	8,801	9,743	10,905
営業収入	302	301	289
営業総利益	9,103	10,045	11,195
販売費及び一般管理費	7,968	8,958	10,071
営業利益	**1,135**	**1,087**	**1,123**
営業外収益	105	146	131
営業外費用	270	263	208
経常利益	**970**	**970**	**1,046**
特別利益	4	1	1
特別損失	35	130	186
税金等調整前当期純利益	**939**	**841**	**860**
法人税、住民税及び事業税	371	406	468
法人税等調整額	13	△ 53	△ 96
少数株主損益調整前当期純利益	-	-	488
当期純利益	**554**	**488**	**488**

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前々期 2009年3月1日～ 2010年2月28日	前期 2010年3月1日～ 2011年2月28日	当期 2011年3月1日～ 2012年2月29日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,483	△ 747	1,395
税金等調整前当期純利益	939	841	860
減価償却費	396	471	632
仕入債務の増減額	448	△ 1,744	843
その他	△ 301	△ 315	△ 941
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 741	△ 539	△ 2,249
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 498	△ 13	420
現金及び現金同等物の増減額	243	△ 1,299	△ 433
現金及び現金同等物の期首残高	2,719	2,963	1,663
現金及び現金同等物の期末残高	2,963	1,663	1,230

キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益、減価償却費のほか、ポイント引当金の計上並びに前期が金融機関の休日により異常値となっていた仕入債務の増加などにより、前期と比べ21億42百万円増加し、13億95百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、新規出店店舗の差入保証金の差入及び出店関連費用の支払いなどにより22億49百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純増などにより4億20百万円の収入となりました。

これらの結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億33百万円減少し、12億30百万円となりました。

連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	当期（2011年3月1日～2012年2月29日）									
	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計		
2011年2月28日残高	367	277	3,081	△ 0	3,726	△ 0	-	△ 0	14	3,740
当連結会計年度中の変動額										
新株の発行	1				1					1
剰余金の配当			△ 48		△ 48					△ 48
当期純利益			488		488					488
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）					-	0	△ 47	△ 47	△ 1	△ 48
当連結会計年度中の変動額合計	1	-	440	-	441	0	△ 47	△ 47	△ 1	393
2012年2月29日残高	368	277	3,522	△ 0	4,168	-	△ 47	△ 47	13	4,134

株式関連情報（2012年2月29日現在）

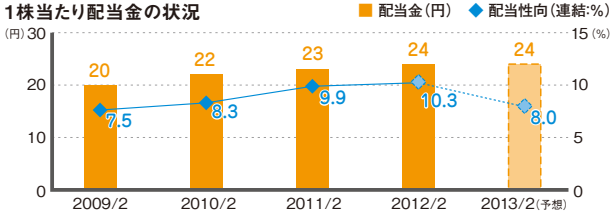
Stock Information

株主の皆様への配当金について

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様に対して適正かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、売上高は増加、当期純利益につきましても微増となりましたので、1.00円増配し、1株当たり24.00円といたしました。この結果、配当性向（連結）は10.3%となりました。

次期につきましても、1株当たり24.00円を基本としつつ、上記の基本方針と共に連結業績の成果等を考慮して行ってまいります。



2012年2月期における1株当たり指標（連結）

1株当たり純資産	1,961.59円
1株当たり当期純利益	232.74円

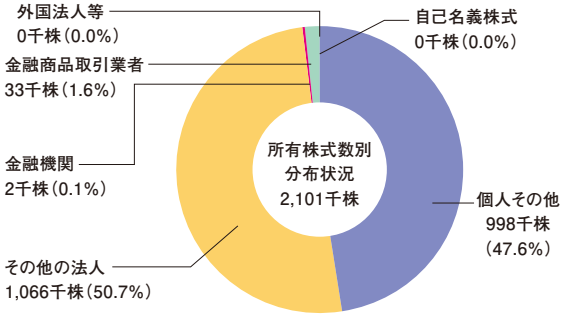
株式の状況

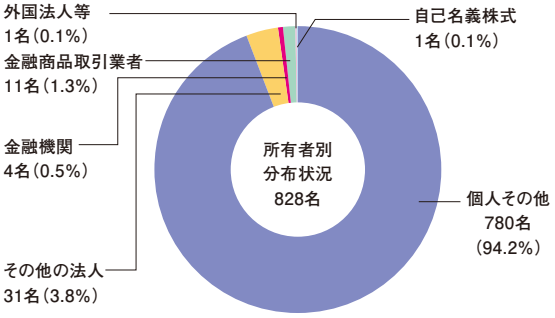
発行可能株式総数	7,200,000株
発行済株式総数	2,101,000株
株主数	828名

大株主の状況

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
有限会社ライト経営	535,000	25.46
有限会社ドクターホールディングス	375,000	17.85
川畑　博士	315,000	14.99
スーパーバリュー従業員持株会	114,830	5.47
中島　幸子	100,000	4.76
ジャフコV2共有投資事業有限責任組合	78,900	3.76
岸本　圭司	60,000	2.86
川畑　昭子	54,700	2.60
株式会社ジャパンミート	33,300	1.58
武井　典子	29,900	1.42

株式分布状況





会社情報（2012年5月28日現在）

Corporate Data

会社概要

商号	株式会社スーパーバリュー
本社	〒362-0034 埼玉県上尾市愛宕三丁目1番40号 TEL:048-778-3222（代） FAX:048-778-3324
設立	1996年3月18日
創業	1996年7月21日
資本金	3億6,863万円
主たる事業	食品スーパーとホームセンターを併設した複合型小売店舗の経営
主な取扱商品	1.食品スーパー（SM） 青果、精肉、鮮魚、惣菜、加工食品、米、酒、日配品など 2.ホームセンター（HC） 日曜大工用品、園芸用品、エクステリア用品、カー用品、レジャー用品、ペット用品、家電製品、対面（時計・カメラ等）、インテリア用品、家庭・日用雑貨、文具・玩具、ドラッグ、リフォーム、灯油など
従業員数	正社員:439名 契約・嘱託社員、パート及びアルバイト:1,337名（8時間換算） ※2012年２月29日現在
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 大宮駅前支店／埼玉りそな銀行 大宮支店／三井住友銀行 大宮支店／みずほ銀行 大宮支店／武蔵野銀行 大宮支店／商工中金 さいたま支店／群馬銀行 大宮支店
連結子会社	有限会社バリューサポート

役員

代表取締役	執行役員社長 …… 岸本七朗
取締役	専務執行役員 …… 田幡徹夫
取締役	常務執行役員 …… 岸本圭司
取締役	…… 飯野忠
常勤監査役	…… 江﨑可秋
監査役	…… 小崎光明
監査役	…… 小森谷繁行
監査役	…… 稲垣則夫
	執行役員 …… 横山克美
	執行役員 …… 中谷圭一
	執行役員 …… 大森主男
	執行役員 …… 菅又茂雄

店舗ネットワーク

※数字は出店順です。

●埼玉県

1 スーパーバリュー草加店
草加市栄町1-7-18
TEL:048（932）5151

2 スーパーバリュー越谷店
越谷市下間久里197-1
TEL:048（974）7111

3 スーパーバリュー戸田店
戸田市南町9-29
TEL:048（434）4955

5 スーパーバリュー春日部武里店
春日部市大枝330-1
TEL:048（731）2515

8 スーパーバリュー上尾愛宕店
上尾市愛宕3-1-40
バリュープラザ上尾愛宕店１階
TEL:048（778）3500

9 スーパーバリュー川口前川店
川口市前川3-20-17
TEL:048（263）0010

10 スーパーバリュー入間春日町店
入間市春日町1-12-1
バリュープラザ入間春日町店内
TEL:04（2901）0070

11 スーパーバリュー東所沢店
所沢市下安松782
TEL:04（2951）2200

13 スーパーバリュー大宮天沼店
さいたま市大宮区天沼町1-406-1
TEL:048（650）1561

14 スーパーバリュー見沼南中野店
さいたま市見沼区南中野282-5
TEL:048（681）5858

NEW!!
17 スーパーバリュー中浦和店
さいたま市南区鹿手袋2-14-10
TEL:048（844）3450

●東京都

4 スーパーバリュー練馬大泉店
練馬区大泉町5-6-51
TEL:03（5933）1520

7 スーパーバリュー杉並高井戸店
杉並区下高井戸5-12-12
TEL:03（5316）3033

12 スーパーバリュー荒川一丁目店
荒川区荒川1-6-1
TEL:03（6458）3344

15 スーパーバリュー志茂店
北区志茂1-6-11
TEL:03（5939）9677

16 スーパーバリュー等々力店
世田谷区等々力3-8-7
TEL:03（6809）8336

NEW!!
18 スーパーバリュー府中新町店
府中市新町1-73-1
TEL:042（319）0483

NEW!!
19 スーパーバリュー国立店
国立市谷保3143-1
（フレスポ国立南内）
TEL:042（843）0751

NEW!!
20 スーパーバリュー西尾久店
荒川区西尾久5-24-6
TEL:03（5901）9180

●千葉県

6 スーパーバリュー南船橋店
船橋市浜町2-2-7
ビビットスクエア１階
TEL:047（495）2901

株主メモ

決算期	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
株主配当金	毎年2月末日の株主名簿に記録された株主又は登録質権者にお支払いいたします。
中間配当金	実施する場合には、毎年8月31日の株主名簿に記録された株主又は登録質権者にお支払いいたします。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社の口座をご利用されていない株主様は、下記の電話照会先までご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
郵便物送付先	〒183-8701　東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
電話照会先	0120-176-417
ホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
単元株式数	100株
公告の方法	日本経済新聞
上場証券取引所	大阪証券取引所　JASDAQ（スタンダード）
証券コード	3094

▶IRサイトのご案内

当社ホームページ内の“IR情報”に、当社の最新IR情報を掲載しております。ぜひご活用ください。

ホームページURL　**http://www.supervalue.jp/**

◆お問い合わせは、下記まで◆

株式会社スーパーバリュー
〒362-0034 埼玉県上尾市愛宕三丁目1番40号　バリュープラザ上尾愛宕店2階
TEL:048-778-3222　E-mail:ir@supervalue.co.jp